

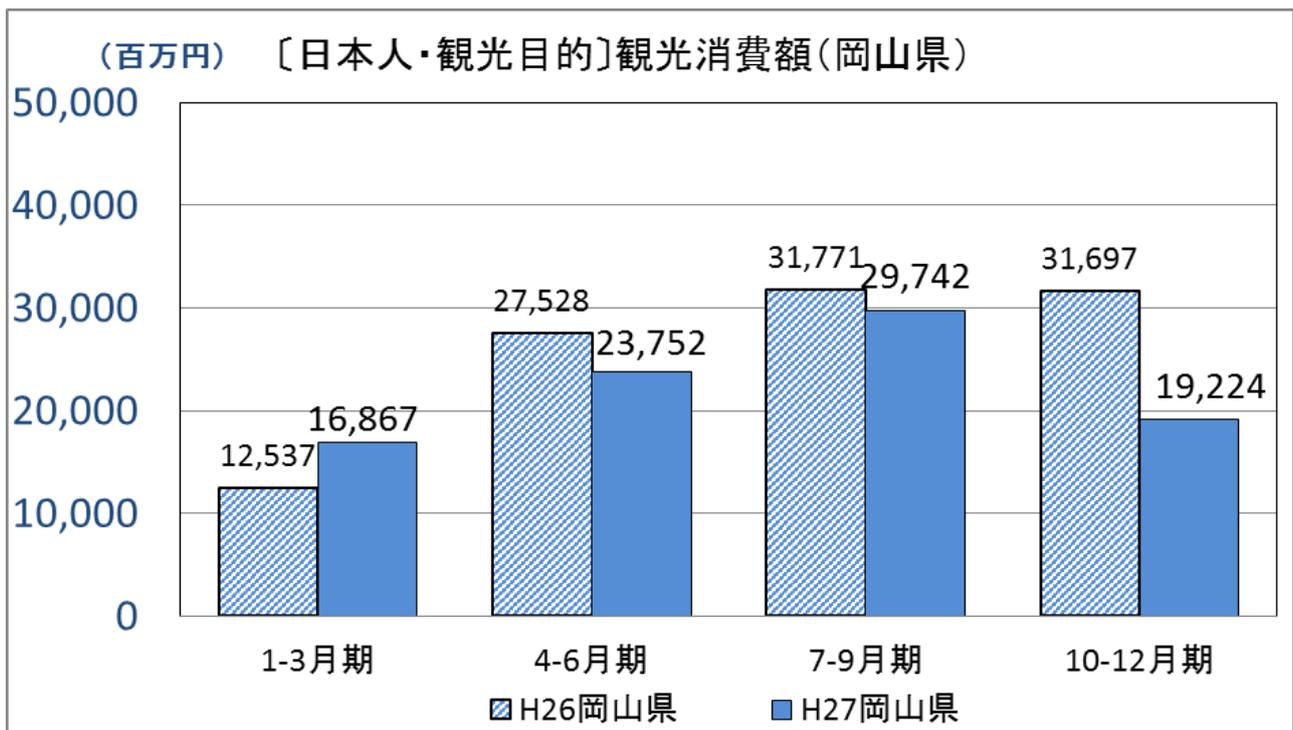
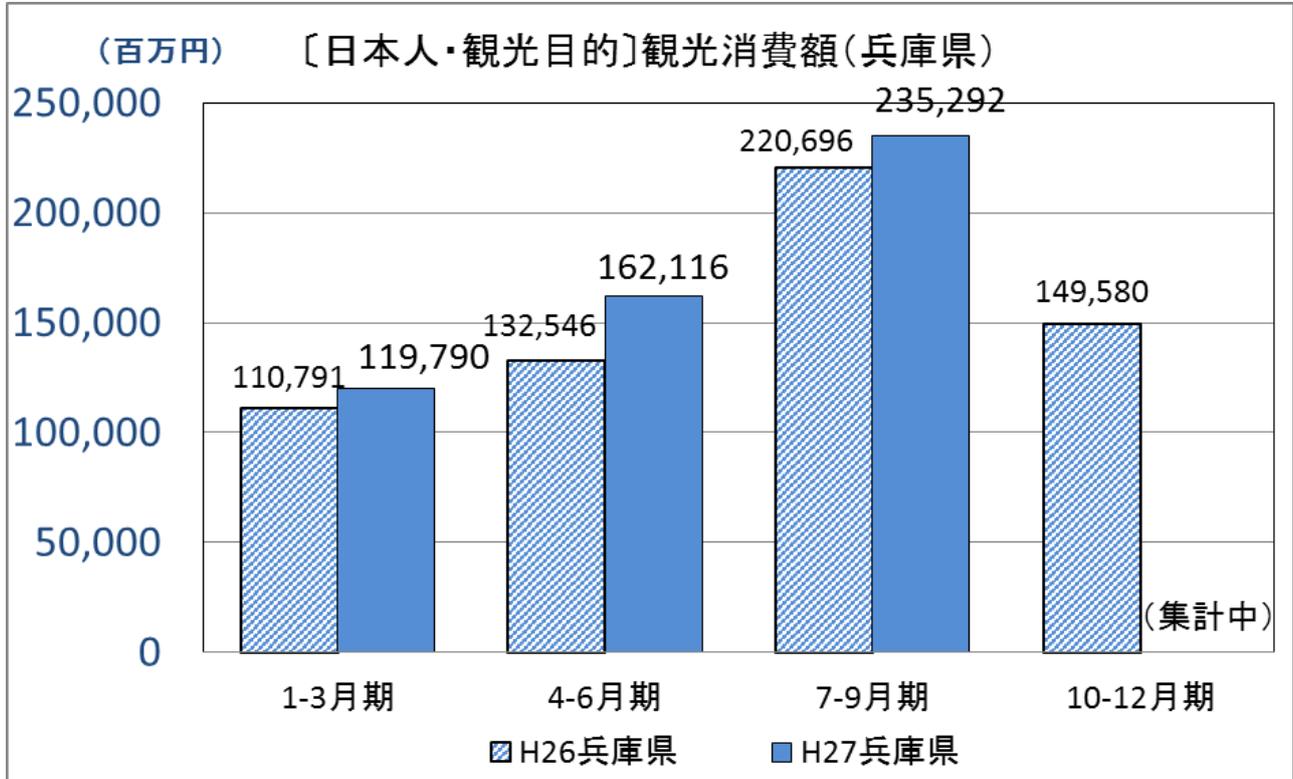
4. 観光消費額について

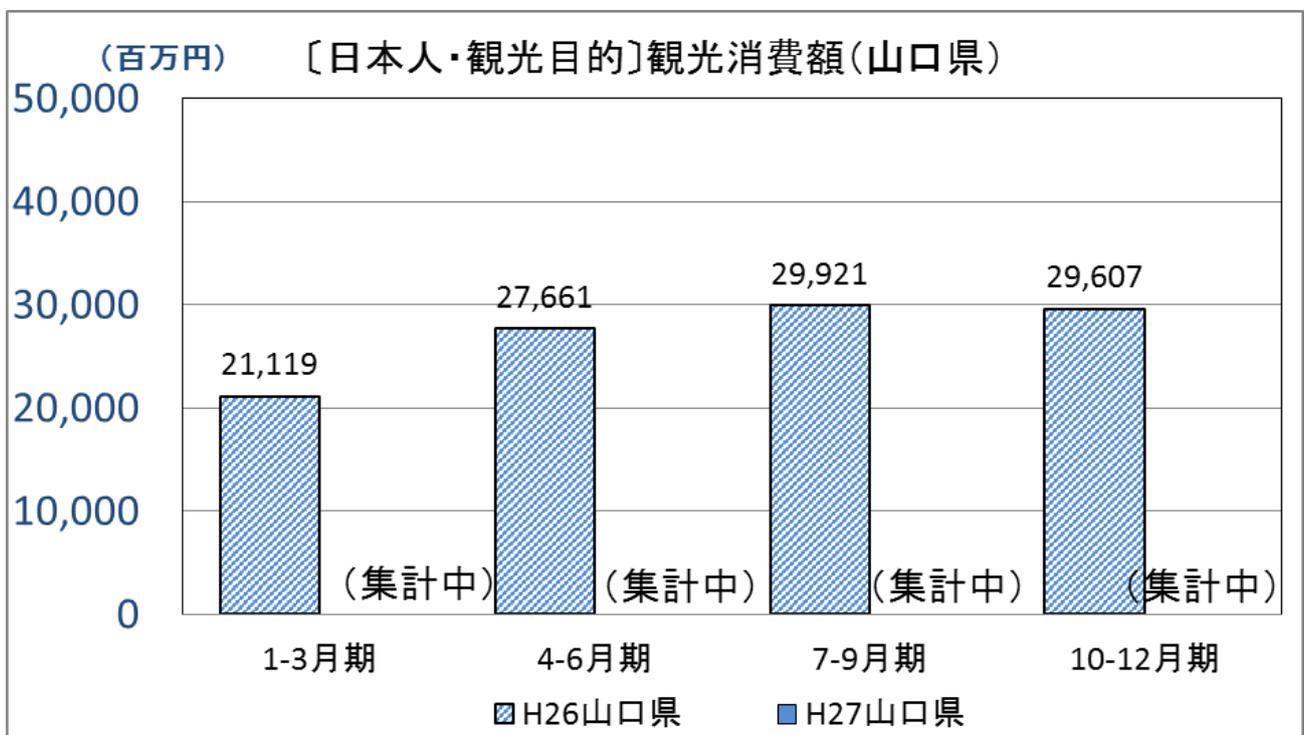
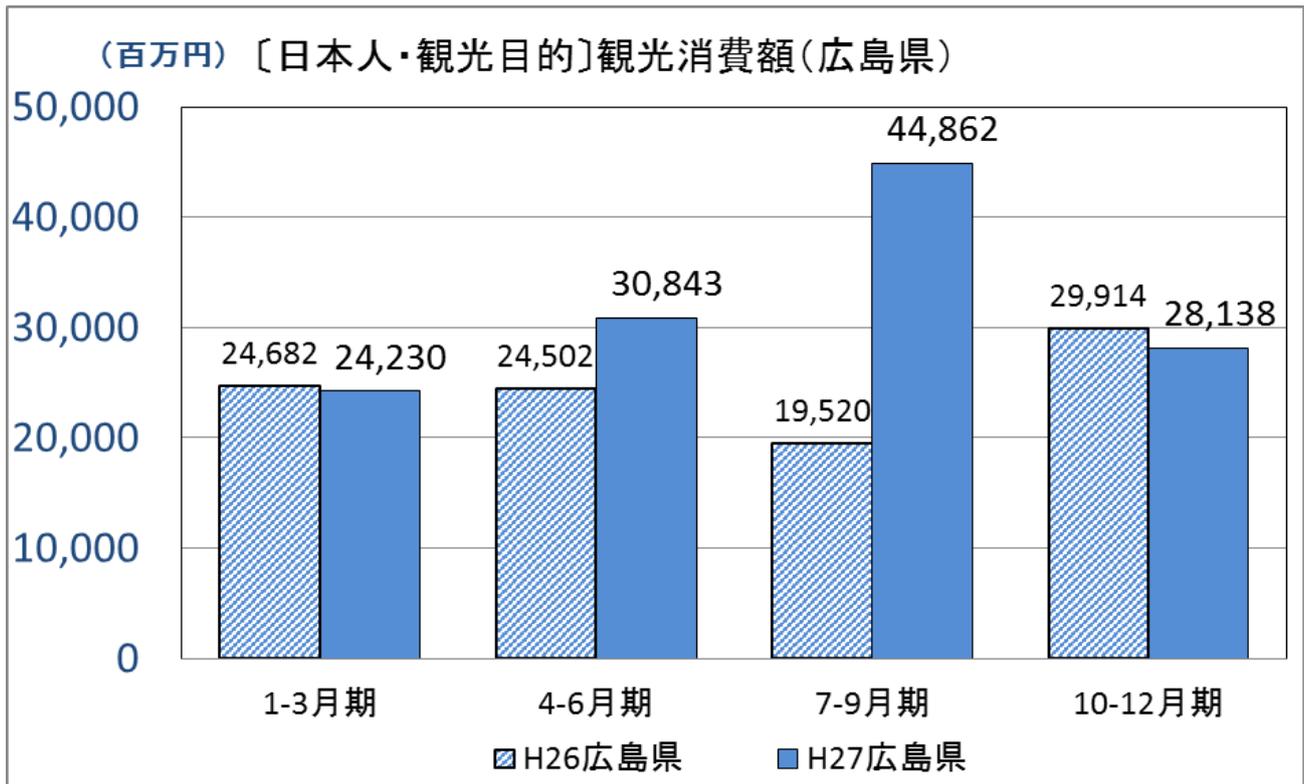
- データ出典 観光庁訪日外国人消費動向調査
- 調査対象
 - ・ トランジット、乗員、1年以上の滞在者等を除く日本を出国する訪日外国人客
 - ・ 新千歳空港、函館空港、仙台空港、新潟空港、東京国際空港（羽田空港）、成田国際空港、小松空港、富士山静岡空港、中部国際空港、関西国際空港、広島空港、高松空港、福岡空港、鹿児島空港、那覇空港、関門（下関）港、博多港、厳原港の18空海港において、来訪者への聞き取り調査等によって把握
 - ・ 四半期毎に総数9,710サンプルを目標に調査を実施（年間38,840サンプル）
- 四半期の調査結果は速報値であり、年間集計において変更される場合がある

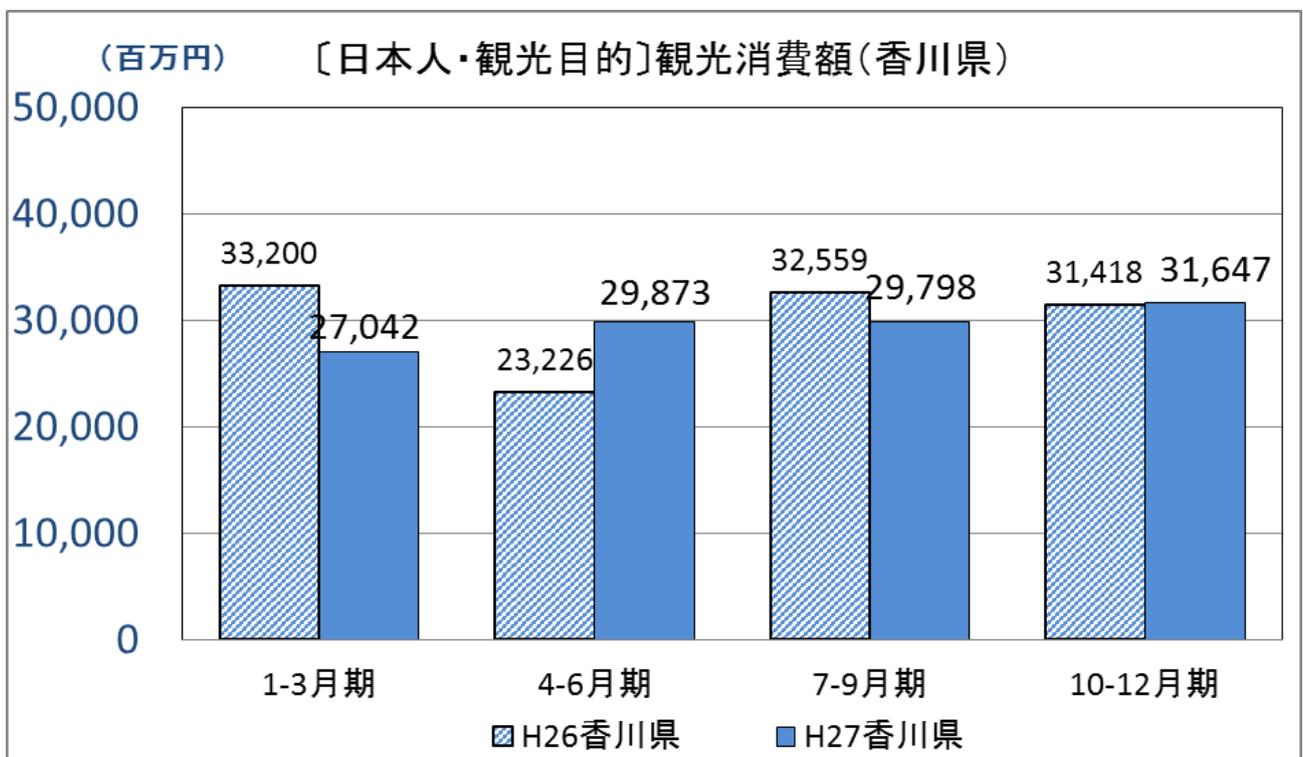
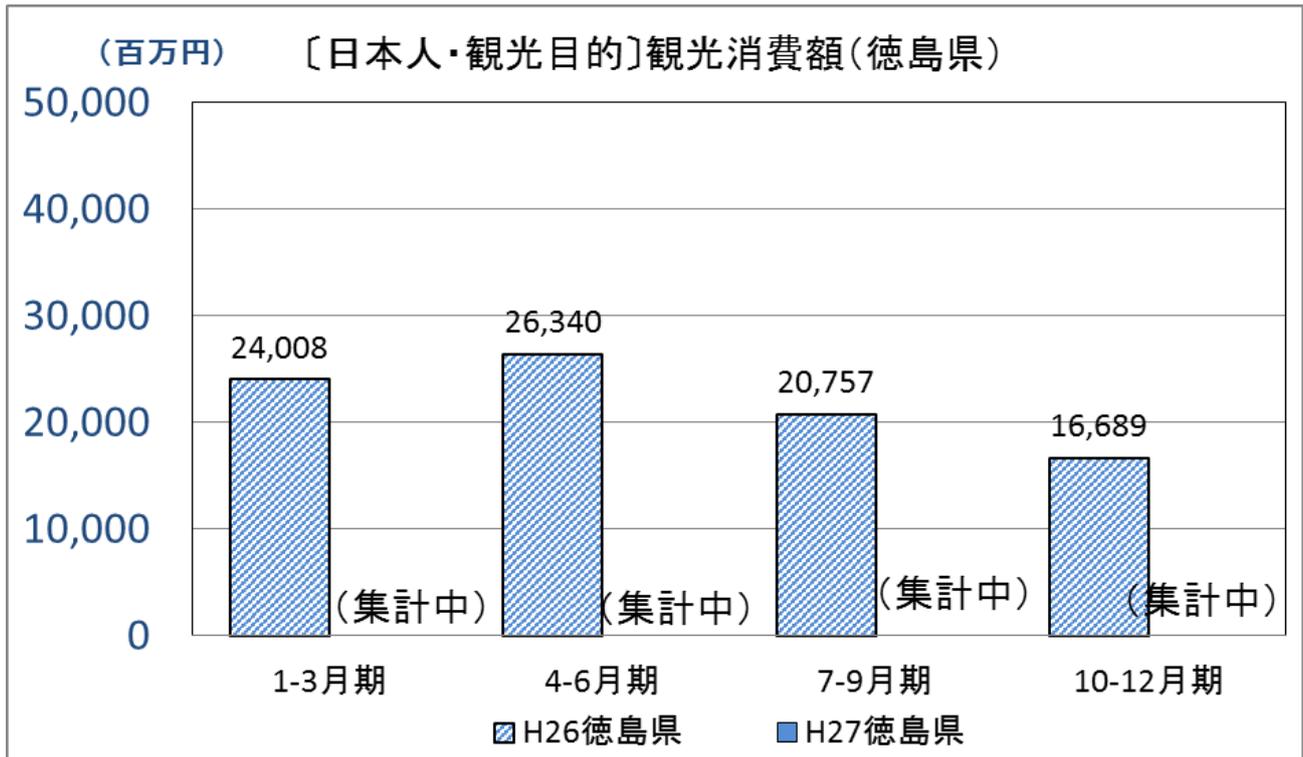
1 観光消費額（国内観光目的・四半期ベース）

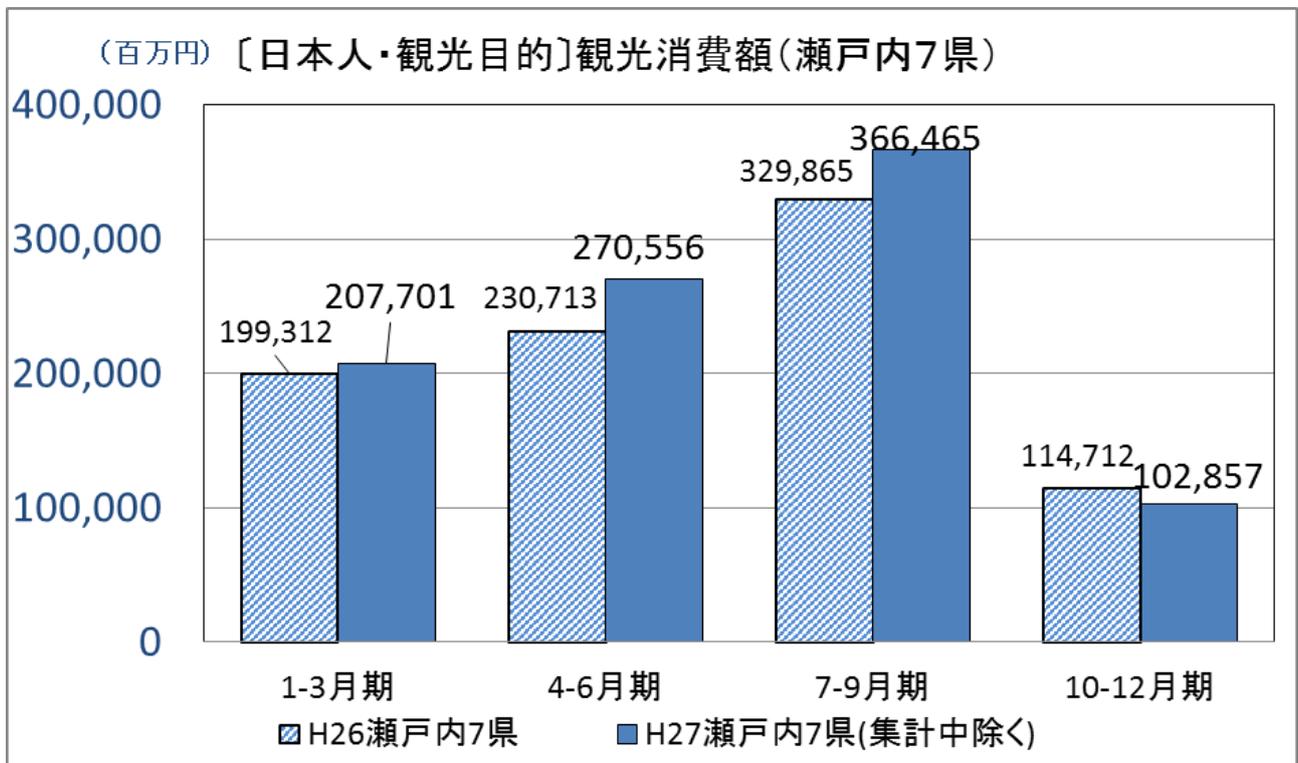
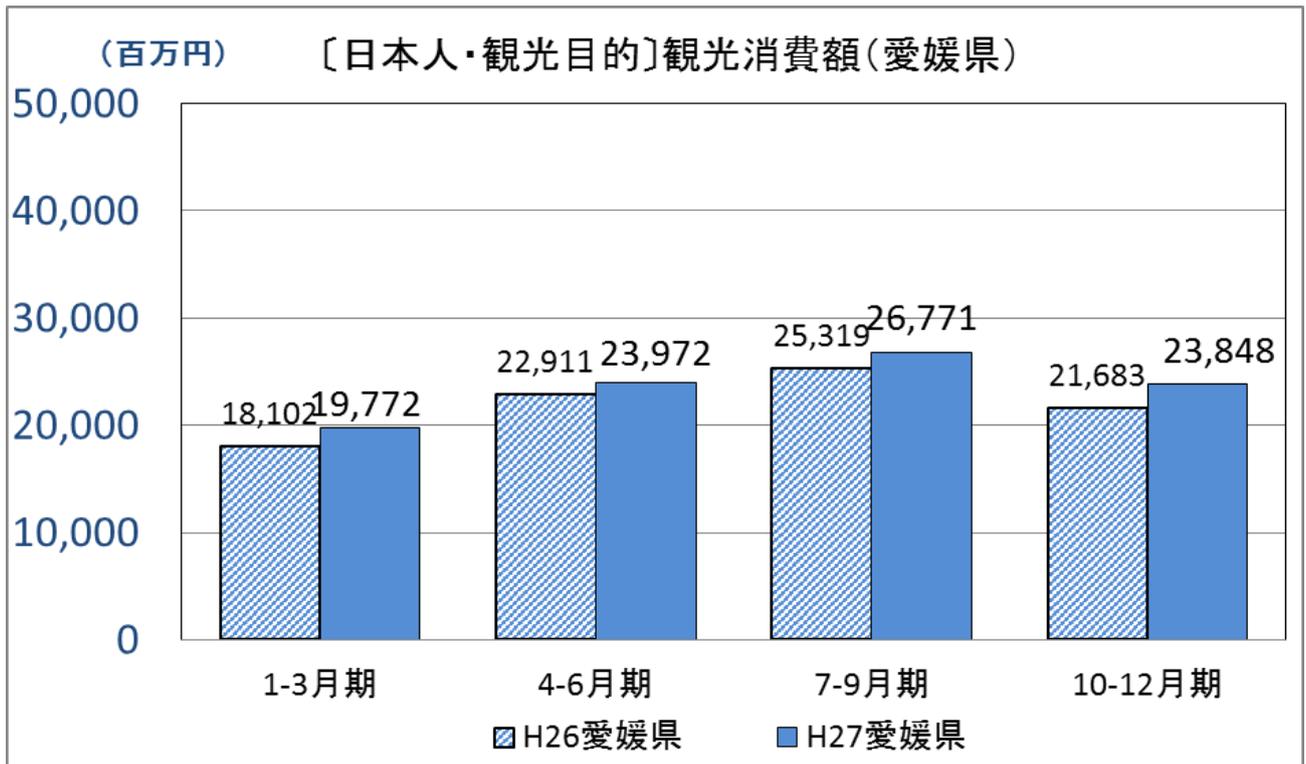
(1) 各県別推移

- 日本人の観光消費額は県により増減傾向が異なるが、広島県の夏の消費額の伸びが顕著である（分析中）









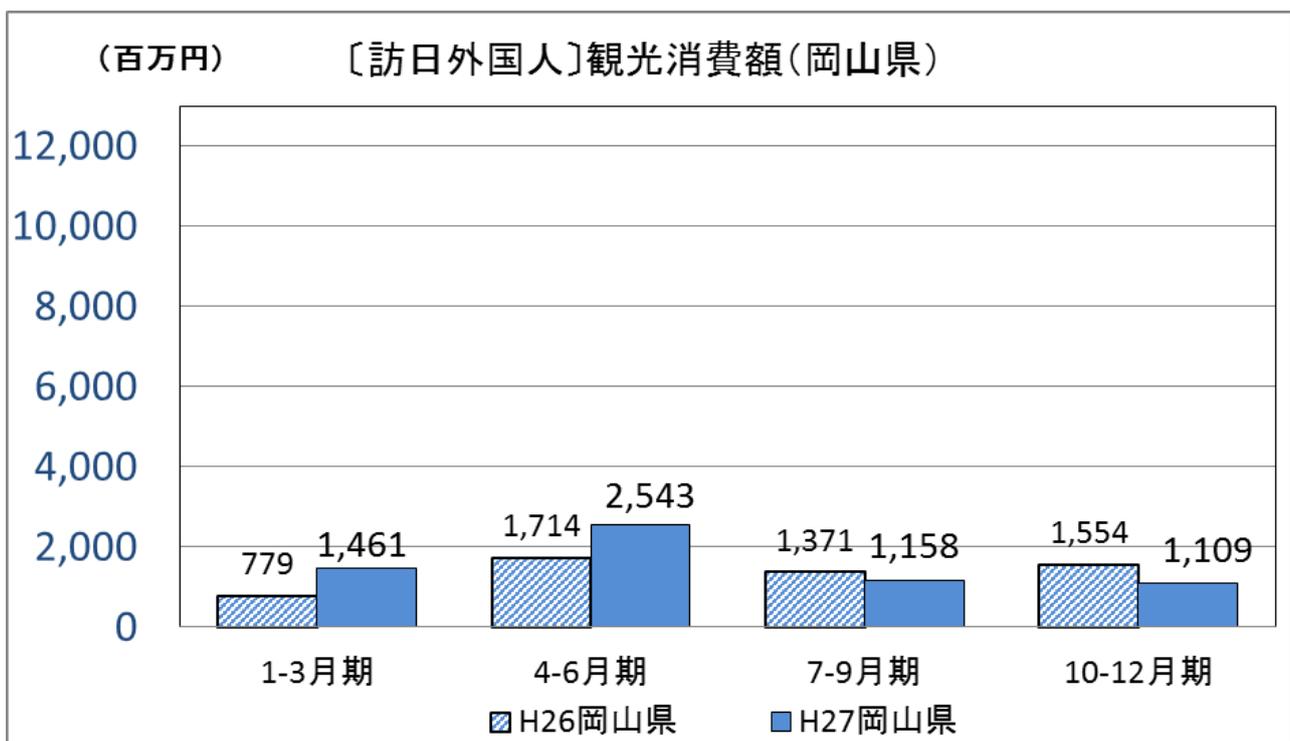
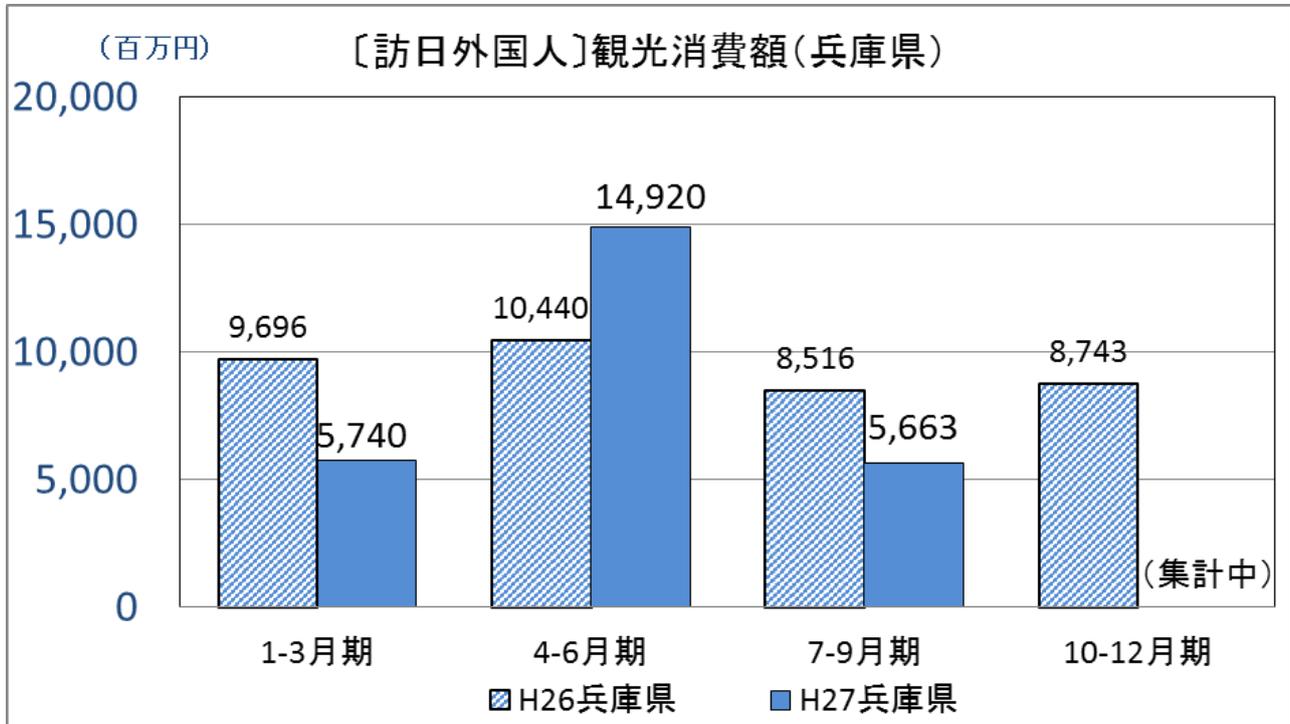
※各期において山口県、徳島県の数字は除いている (H27 集計中)

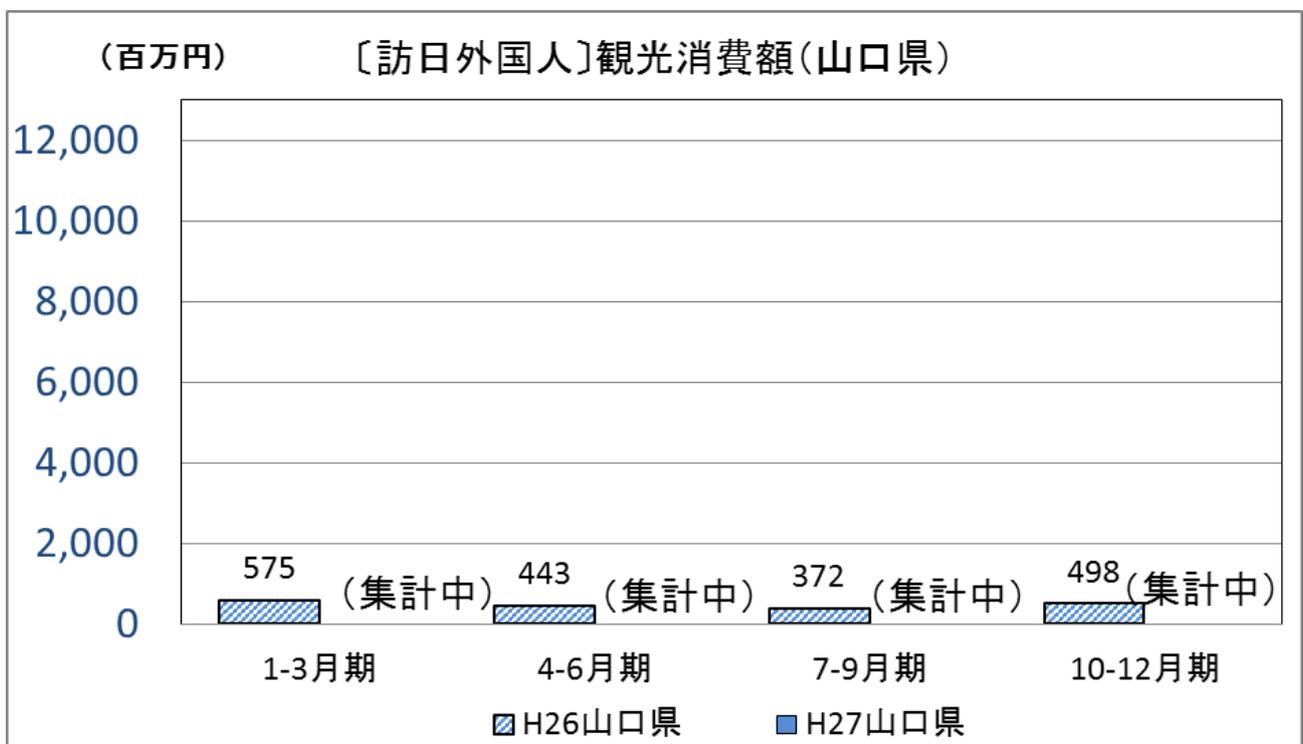
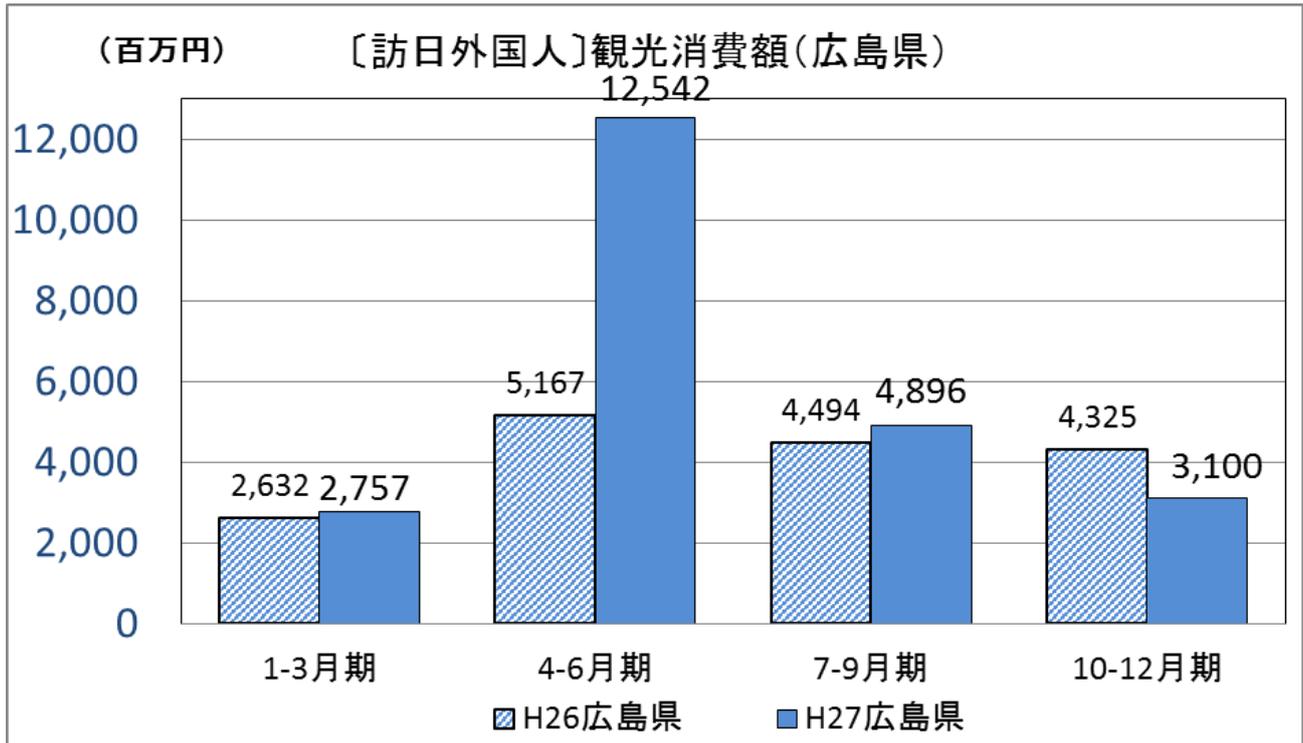
※10-12月期において、兵庫県の数値は除いている (同)

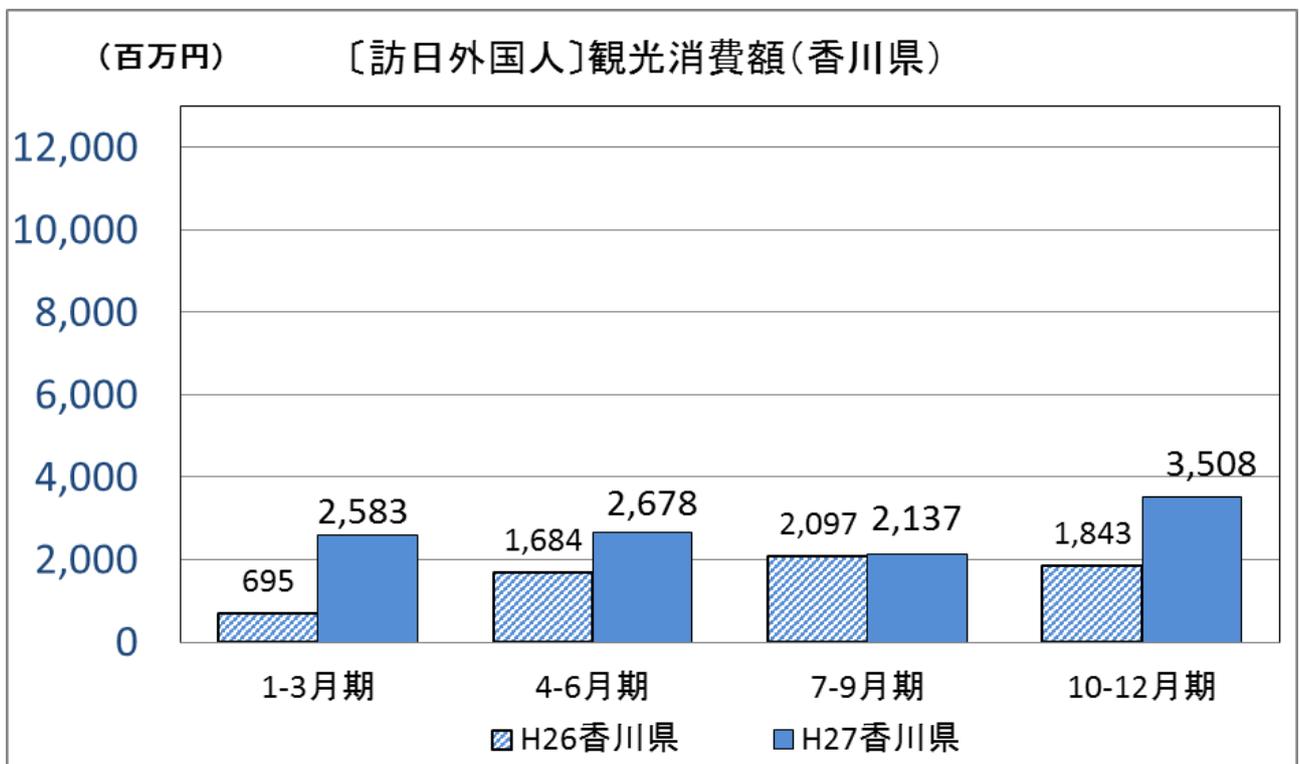
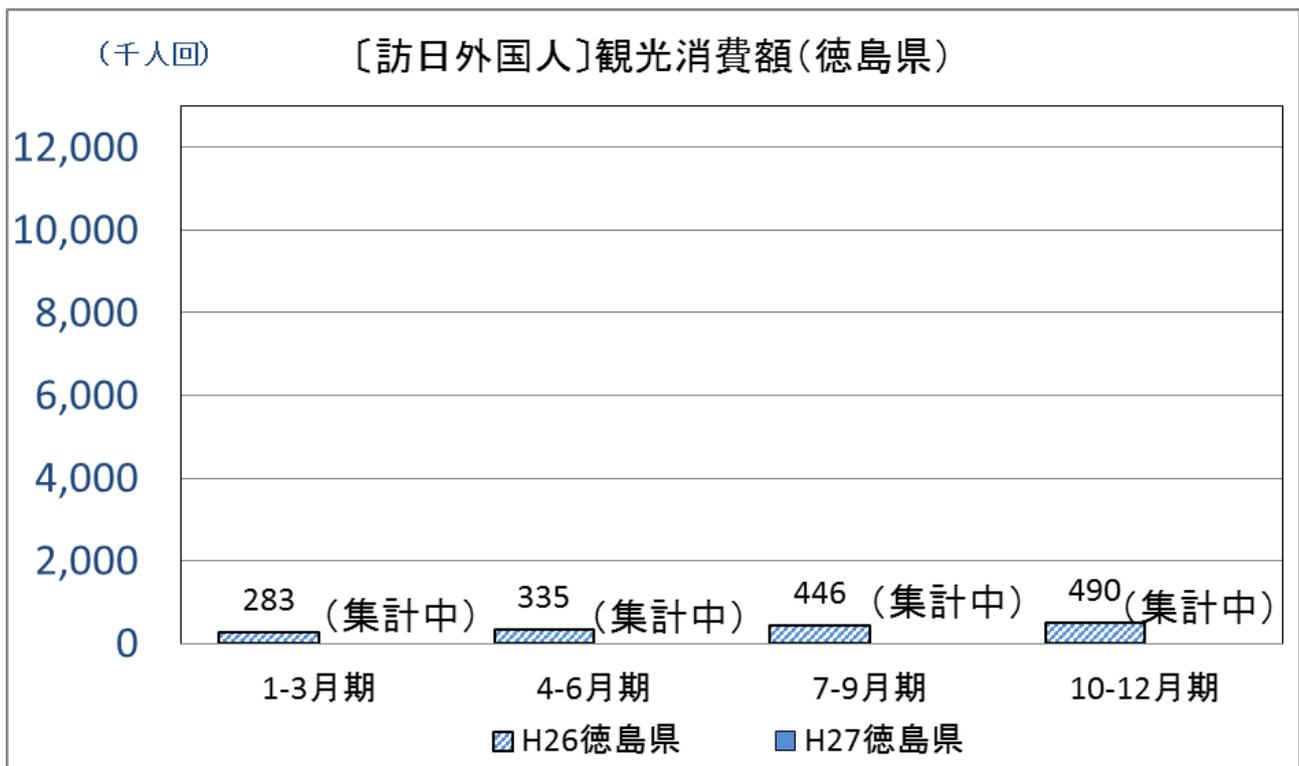
2 観光消費額（海外・四半期ベース）

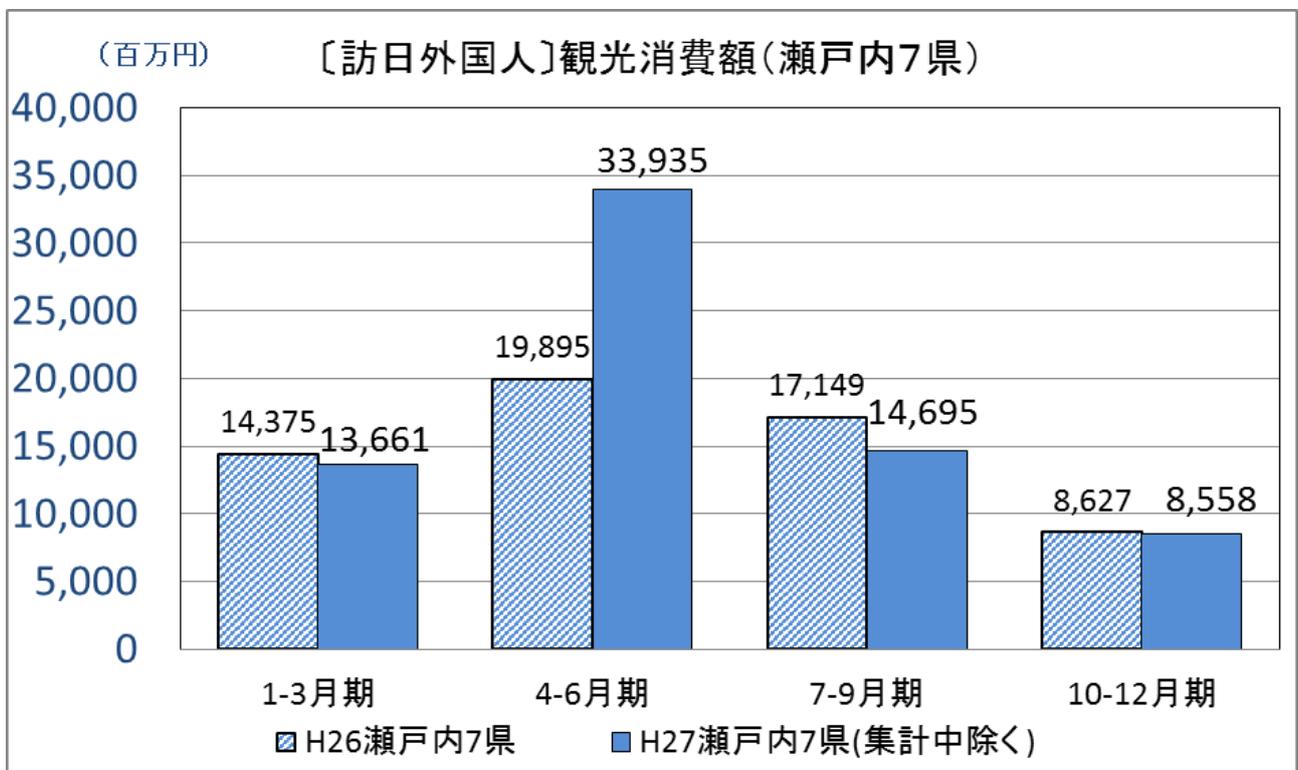
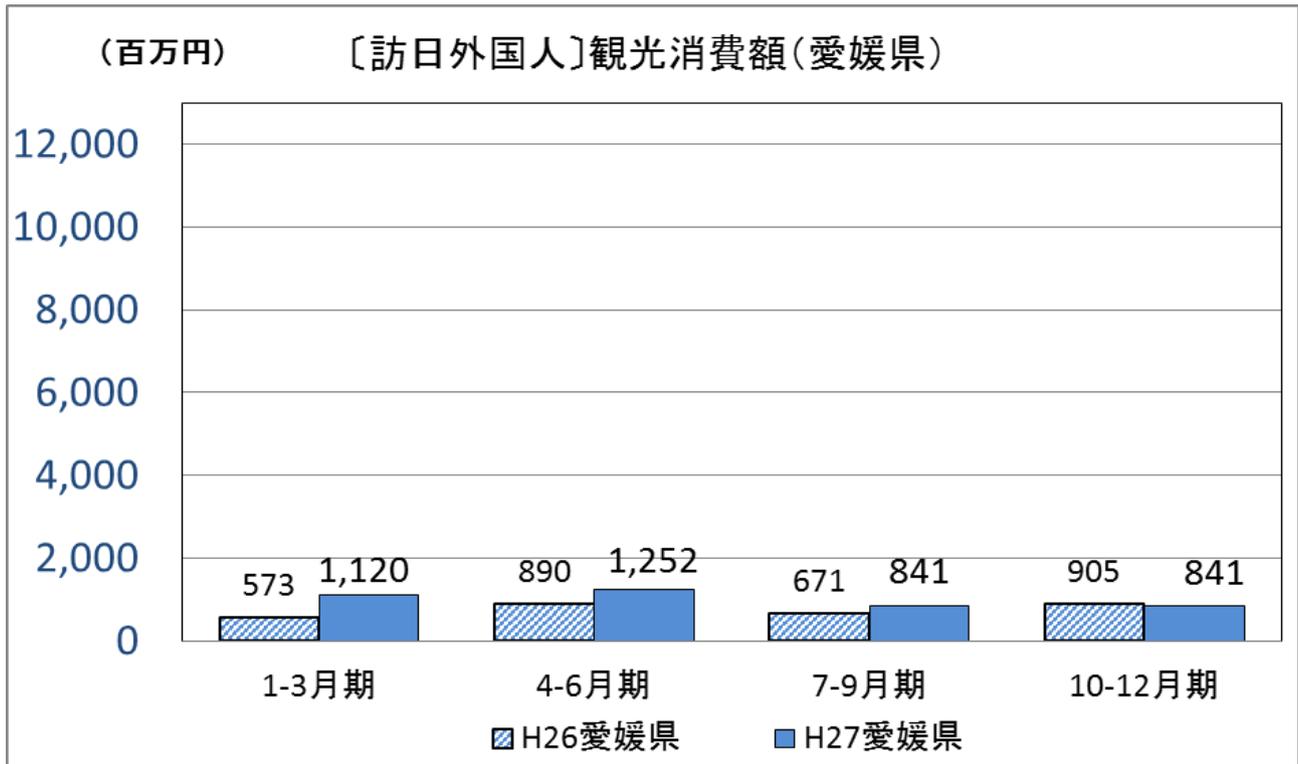
(1) 各県別推移

- 訪日外国人の観光消費額は季節により変動の大きい兵庫県以外は概ね堅調に推移している。その中で広島県の春の消費額の伸びが顕著である。（分析中）









※各期において山口県、徳島県の数字は除いている (H27 集計中)

※10-12月期において、兵庫県の数値は除いている (同)